



来年も新年のスタートはお正月遊びと七草がゆで！

いろいろなことがあった今年もあとわずか。連日のように木枯らしが吹き、雪の便りが迫って来ています。ふじやま公園の木々もすっかり葉を落として春を待つ態勢に入っています。餅をつき、門松を立てれば、あとは初日の出と共に現れると伝えられる「歳神様」を迎えるだけです。古民家の板間には大凧の他に本来は小正月の飾りである繭玉飾りが土間いっぱい飾られ、ふじやま公園ならではのお正月の雰囲気醸しだしてくれます。



古くからの行事を大切にしているふじやま公園の新しい年の皮切りは「七草粥と正月遊び」です。平成最後の七草粥は1月6日です。七草を刻み、餅の入った七草粥でお正月に酷使した胃腸を休めましょう。古民家主屋の前には、恒例の七草寄せ植えが登場しています。



屋根を一新した古民家の前庭ではお正月遊びができます。昭和世代が昔遊んだコマ回しや羽根つきなど、親子三代で楽しい年のスタートを切りましょう。

- ★七草粥とお正月遊び 1月6日(日) 11時30分～13時 古民家主屋及び前庭
 - ・七草粥(餅入り。実際には七草すべてが入っているわけではありません)
 - 100円 先着150名
 - ・お正月遊び かるた 羽根つき おはじき けん玉 コマ回しなど 無料
- ★繭玉飾り 12月25日(火)～1月上旬
- ★門松飾り 12月28日(金)～1月上旬



ふじやま公園主屋の屋根改修工事が終わった。茅葺きの上から銅製の網をかぶせて、それがあかがね色に輝いてとてもきれいだ。これは、



カラスが巣作り用にカヤを抜いていくのを防ぐため、美観のためだけでなくカラスの減少にも大いに役立つという。また山の木を切っているのも本来は木の成長や美観の維持なのだが、見通しが良くなるので鷹などが上空から小動物を狙いやすくなり、リスが減少するという効果があるという。カラスやリスもふじやまの一員ではあるのだが…。

冬の風物詩～里山をめぐるポイントラリー～



ふじやま公園の冬の風物詩としてすっかり定着した第5回公園散策路を巡るポイントが、12月9日に行われました。天候には恵まれたものの、この冬一番の寒さに見舞われましたが17組65人の参加者たちは付き添いの人、飛び入りの人たちといっしょに散策路を歩きました。終わってボランティア会員手作りのお汁粉に舌鼓を打ちました。また来年も歩きましょう。

歴史探訪参加条件を広げました

歴史探訪は古民家行事の正月遊びの一つである栄区歴史双六の現地を実際に探索しようとして始まりました。第1回は平成17年9月上郷地区の昇龍橋、白山神社、深田製鉄遺跡、力石、西行坂、証菩提寺などを探訪しました。それ以降日本橋から箱根までの東海道、海防に関わった三浦半島、横浜市内の富士塚と探訪範囲を広げ、会員の地域に関する知識見聞を深めました。今年12月には133回を数え横浜18区シリーズの港北区へ行きました。参加者は傷害保険の関係で会員のみとしてきました。会員の家族や友人の参加の希望があり参加者を広げることとしました。ご興味のある方はご参加ください。



来年1月から4月までの予定は第4面お知らせの欄に記載しています。

古民家 Q&A 土間（たたき）

Q：古民家の土間はどのように改修しましたか？

A：今回の改修工事では従来の土間を撤去し、新しい土を入れました。その順序は①これまでの土を深さ約15cm撤去・整地し、②新しい土(三和土・合土ともいいます)を調合、③これを厚さ3～5cm土間に敷き、④足踏み、槌やタコでたたき・締固め、⑤養生で、これを4回繰返し4層作りしました(1層作るのに一昼夜)。



新しい合土の組成は真砂土：100kg、壁土：20kg、消石灰：20kg、苦汁溶液で、コンパネ上でよく混合します。これを敷き詰め、叩くことにより消石灰や苦汁の作用により全体が固まります。

新らしくなった土間は乳白色で清々しい空間を作っています。無理な力を加えず、いつまでも気持ちよく扱いたいものです。

たたき土(叩土、敲土、三和土)で仕上げた土間を「たたき」ともいいます。

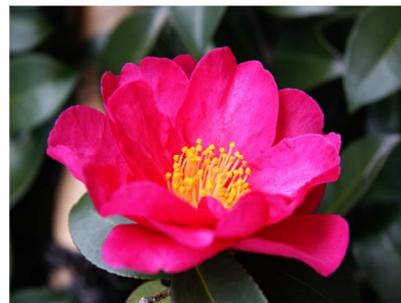


サザンカ (山茶花)

ツバキ科の常緑樹で、11月から12月にかけてピンクの花を咲かせ、童謡の“たき火”のなかで歌われていることでもよく知られている。

一本の木に数百もの花を咲かせ、咲き終わると次々に花弁を落とすため、風のない日には、一面にピンクの絨毯を敷き詰めたような美しい光景を見せてくれる。

漢字からわかるように、サザンカの名は、サンザカが訛ったものといわれている。公園では、長屋門に入って右側の庭園脇に植えられている。



《 里山保全中長期計画のフォローアップ 》



「富士塚のある生活に寄り添った里山」をテーマに、ふじやま公園の里山エリアを将来にわたって安全で安心して散策できるように整備していこうという里山保全中長期計画が始まって1年。その状況と作業を確認しようというフォローアップ研修が11月に行われました。実施エリアを歩きながら、1本切り漏らした木があった他はおおむね計画通りに進んでいることが確認されました。

『 いろいろ辺雑記 』 から (原文のまま)

たのしくていくらでもあそべます！

来て本とうによかった・・・

ぜったいにこのことはわすれません！！

どんぐりとまつぼっくりを探しにきました。

天気良かったので楽しく過ごせました。

市内 30代 家族で



平成31年1月度ボランティア活動予定

部会・事項	日 程	部会・事項	日 程
事務局会議	5日(土)	古民家歴史部会 部会	13日(日)
農芸部会 部会	21日(月)	古文書解読勉強会	休みます
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	休みます
里山部会 作業	12日(土) 19日(土) 20日(日) 27日(日)	クリーンアップ	15日(火)
工作棟部会 部会	30日(水)	広報部会	
子ども工作準備	適時	ふじやまだより編集会議	5日(土)
囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間 休みます	印刷	13日(日)
		ホームページ制作打合せ	27日(日)

ボランティア会員を募集中。公園事務所(TEL 045-896-0590)へご連絡ください。

体験教室のお知らせ

手づくりをお楽しみ下さい。お待ちしております。

教室名	日 時	内 容	参加費	応募期限 定員
初心者茶道体験教室	1月20日(日) 13時～16時	古民家でおもてなしの心を 学びましょう	500円	1月10日(木) 10名
絵手紙 (全4回)	2月5日(火)、12日(火) 3月5日(火)、12日(火) 13時～16時	はがき絵の基本を学び、日 常的な身近なものや風景を 画いてみる	600円	1月22日(火) 10名
炭焼体験教室 (全3回)	2月16日(土)9時～12時 17日(日)7時～15時 24日(日)9時～12時	横浜市栄区内で竹炭焼体験 ができます	無料	1月11日(金) 10名 18才以上

(1)応募要領：往復はがきに、教室名、氏名（ふりがな）、郵便番号、住所、電話番号を書いて
応募期限までに本郷ふじやま公園へ

(2)応募者多数のときは抽選 (3)持参品：返信はがきで連絡します。

・・・お知らせ・・・

★ いろいろ端むかし話の会 語るもよし、聞くもよし、むかし話を楽しみましょう

日 時：1月17日(木) 10時30分～11時30分

場 所：古民家主屋いろいろ端

定 員：15名 当日参加自由 無料

★ 歴史探訪 今後の予定

来年1月～4月までの予定コースと集合地は次の通りです。スタートは9時50分です。

1月 休みます

第134回 2月6日(水) 磯子区 横浜磯子七福神巡りコース JR根岸駅改札口

第135回 3月6日(水) 神奈川区 白楽～豊頭寺市民の森歴史と緑の散歩道コース
東横線白楽駅改札口

第136回 4月3日(日) 都筑区 都筑区歴史散策コース 地下鉄センター北駅改札口

★ ボランティア会員募集説明会を行います

ボランティアに参加し、あなたの特技や得意な分野を生かして新たな経験を楽しみませんか。
ふじやま公園では年間行事の企画実施、農園や竹炭焼きの自然の中での作業、古民家主屋内
の飾付け、ふじやまだよりの編集・印刷など色々な活動があります。

日 時：1月15日(火) 10時～11時

場 所：工作棟 定 員：30名(先着順)

参加者にはふじやま公園特産品をお土産に差上げます。

★ ふじやま公園来園者数 11月来園者数 2,159名 30年度累計 14,110名

- | |
|-------------------------------|
| ・開館時間：9時～17時 |
| ・入館料：無料 |
| ・休館日：年末年始休館 12月29日(土)～1月3日(木) |
| ・クリーンアップ：毎月第1、3火曜日(1月15日) |

本郷ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20

TEL：045-896-0590

FAX：045-896-0593